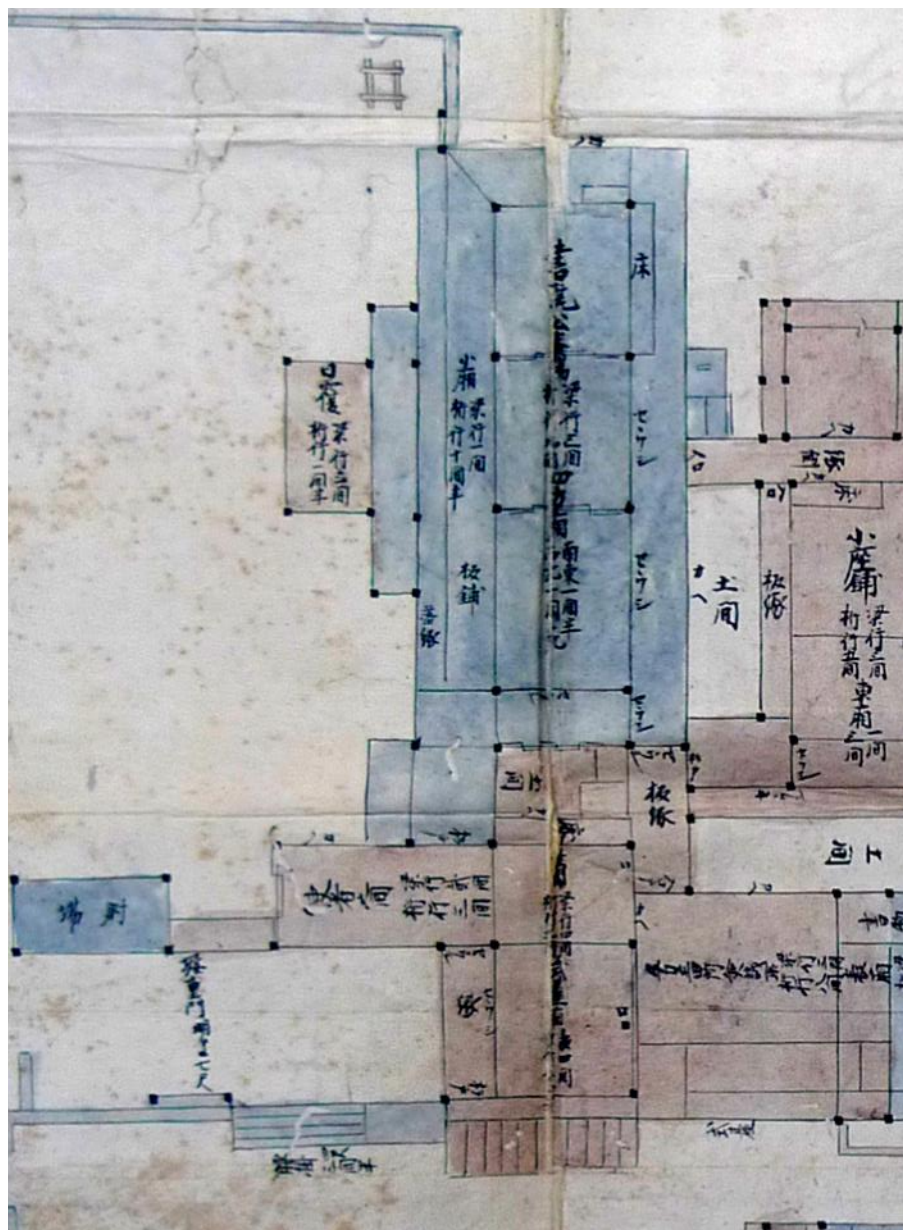


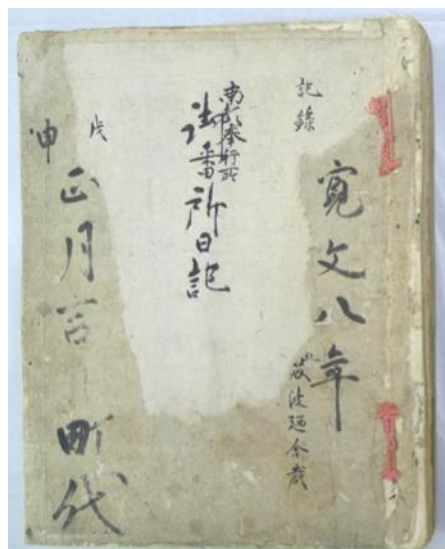
史料保存館 企画展示

奈良奉行所

展示期間 平成30年5月2日(水)～7月22日(日)



奈良奉行所の絵図 白洲と書院公事場部分（「御役所絵図」） 明和4年（1767）



御番所日記 寛文8年（1668）



奈良奉行所復元模型

史料保存館

〒630-8337 奈良市脇戸町1-1
TEL: 0742-27-0169

 歴史街道
後援/歴史街道推進協議会

奈良奉行所

江戸時代、奈良の町は幕府の直轄地でした。その幕府による町政の中心だったのが、奈良奉行所です。現在の奈良女子大学の場所にあった奈良奉行所は、敷地の広さが東西93間（約165メートル）、南北93.5間、面積が8700坪もありました。大坂町奉行所2960坪、京都町奉行所5327坪などと比べると、奈良奉行所は際立って大きな奉行所だったようです。そのような奉行所内の建物の配置や間取りなどが詳しく描かれた「御役所絵図」を、今回史料保存館で初めて展示します。また、奉行所の与力と町代によって書かれた職務日誌『御番所日記』『町代日記』などから、奉行所の機能や、奈良奉行と町の人々との関わりなどを紹介します。

主な展示史料

- ・御役所絵図 明和4年（1767）個人蔵
- ・奈良町絵図 江戸時代中期
- ・御番所日記 江戸時代 個人蔵
- ・町代日記 江戸時代 個人蔵
- ・井上町町中年代記 江戸時代 井上町有
- ・奈良奉行所復元模型

☆館員の展示解説（申込不要・無料）

場所：史料保存館

① 5月12日（土） 午後1時半～約30分

② 7月3日（火） 午後1時半～約30分

☆奈良町にぎわいの家出張展示

（申込不要・無料）

「タイムトラベル奈良町～奈良奉行所～」

奈良町にぎわいの家で、展示に関連した史料の一部を出張展示し、史料保存館の館員が史料の解説を行います。

日時：6月16日（土） 午後2時～4時

解説：午後2時から約30分

会場：奈良町にぎわいの家（奈良市中新屋町5）

☆展示と散策で楽しむ！ガイド付きツアー

「もっと知りたい“奈良奉行所”」

「奈良奉行所」展にちなみ、奈良町に残る奈良奉行の足跡を見学するガイド付きツアーをNPO法人なら・観光ボランティアガイドの会 朱雀と共催します。

日時：7月21日（土） 午前9時～午後12時ごろ

コース：ならまちセンター前広場集合→史料保存館（館員による展示解説）→阿弥陀寺→植桜楓之碑→奈良奉行所跡→多門町→きたまち観光案内所→東大寺真言院（解散）

費用：200円

申込締め切り：7月14日（土）

申込・問い合わせ：なら・観光ボランティアガイドの会

電話 0742-27-9889 Eメール suzaku97@m3.kcn.ne.jp

※詳しくは、なら・観光ボランティアガイドの会HP
<http://www.e-suzaku.net> をご覧ください。

奈良市教育委員会 文化財課

〒630-8337 奈良市脇戸町1-1 TEL：0742-27-0169

史料保存館

★史料保存館について詳しくは 奈良市役所ホームページから
「奈良市史料保存館へようこそ！」で検索してください。

開館時間：午前9時半～午後5時（入館は午後4時半まで）

休館日：7月17日（火）・月曜日（祝日は開館）

入館料：無料

【交通アクセス】

■駐車場はありません。公共交通機関をご利用下さい。

徒歩：近鉄奈良駅から南へ徒歩10～15分。またはJR奈良駅から南東へ徒歩約15～20分。

バス○上記各駅から、市内循環バス「北京終町」下車、北へ徒歩約8分。「天理駅」「下山」行きバスで「福智院町」下車西へ徒歩約10分。

○土・日・祝日運行ぐるっとバス B10「ならまち・なら工芸館」または R11「ならまち」下車、徒歩5分。

